

株主優待制度のご案内

株主の皆さまへの感謝とより多くの方々に当社株式を中長期的に保有していただくことを目的に、株主優待を以下の通り実施いたします。

平成28年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上保有する株主さまが対象です。

年1回実施(株主総会后)

平成28年3月期株主優待制度の内容(7月上旬発送予定)

1 カタログギフト

1,000株以上保有の株主さまには、地域の名産品等を掲載したカタログから、保有株式数に応じてお好みの商品をお選びいただくカタログギフトを進呈します。

保有株式数	優待商品
1,000株以上3,000株未満	2,000円相当の名産品等を一点
3,000株以上5,000株未満	2,000円相当の名産品等を二点
5,000株以上10,000株未満	5,000円相当の名産品等を一点
10,000株以上	5,000円相当の名産品等を二点



2 クオカード

100株以上1,000株未満保有の株主さまには、一律、500円相当のクオカードを進呈します。(実際のクオカードは画像イメージと異なります。)



第104期 株主通信

平成27年4月1日～平成28年3月31日



最終年度を迎えた経営計画「Ambitious 5」のもと、次代の金融をリードする新たなビジネスモデルの構築に挑戦してまいります。

株主の皆さまには日頃から温かいご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

平成28年3月期の連結決算は、営業収益675億84百万円(前期比18.3%減)、営業利益126億43百万円(同49.6%減)、経常利益152億97百万円(同46.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益124億23百万円(同32.8%減)となりました。

当期の株式市況は、8月の人民元切り下げをきっかけに、新興国経済の減速や原油価格の低迷、円高などを要因に急反落し、その後も米国の利上げなどから乱高下する展開となりました。こうした厳しい経営環境のなか、当社グループは顧客セグメント別マーケティング戦略を進展させるとともに、有力地方銀行とのアライアンスをさらに発展させるべく、ほくほくフィナンシャルグループと提携合併証券の設立について合意しました。当期業績は減収減益となりましたが、次代のビジネスモデル構築に向けて、事業基盤の一層の強化を図ることができた実り多い1年であったと振り返っています。

今後の事業環境は予断を許しませんが、最終年度を迎えた経営計画「Ambitious 5」の諸施策に経営資源を積極投入し、独自性ある総合金融グループとして「Leading Player in ASIA」を目指してまいります。

株主の皆さまには引き続き一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長 最高経営責任者 石田 建昭

Q. 平成28年3月期の取り組みと成果

金融ビジネスをリードするネットワークの構築など、金融の新たな仕組みづくりに注力

平成28年3月期は、当社グループが次の時代に向けて、独自のビジネスモデル、独自のマーケティングスタイルを発展させるための「基盤固め」の1年でした。

国内のアライアンス戦略では、本年3月、富山市に本拠を置くほくほくフィナンシャルグループと共同出資の証券子会社を設立することで基本合意し、平成29年3月期下期の営業開始に向けて設立準備を開始しています。既存の提携合併証券4社に続く今回の合併によって、提携合併証券の営業基盤拡大による当社グループへの業績貢献がさらに高まるものと期待されます。同じく3月には、既存の金融グループ系列に属さない独立した運用プラットフォームを提供するため地方銀行が主体となって設立した資産運用会社オールニッポン・アセットマネジメント社(ANAM)に当社も出資いたしました。地方銀行が自己資金の運用力を向上

させることで、地方銀行の健全な発展や地方経済の振興に資する地方銀行共通のプラットフォームとして活用されることを期待しています。こうした取り組みの結果、旧来のメガバンク、メガ証券に伍して日本の金融ビジネスをリードしていくために欠かすことのできないネットワークの形成がまた一步、理想形に近づきました。

平成28年3月期は、グループの中核企業である東海東京証券を中心に「顧客セグメント別マーケティング戦略」の進展にも注力しました。平成27年5月には、「相続の時代」の到来を見据えて、グループ内に分散していた相続や不動産・事業継承等に係わる情報提供機能を東海東京ウェルス・コンサルティングに集約しています。富裕層のお客さま向けには、新ブランド「Orque d'or(オルクドール)」及び新メンバーシップ制度「オルクドールメンバー」を創設いたしました。家族ぐるみの真のパートナーとして、資産に関するあらゆるサービスの提供により、世代を超えた「ゆたかさの継承」を支援いたします。また本年3月には、名古屋駅前的大名古屋ビルヂング最上階にオルクドールメンバーの交流や財界・学会等の活動の場、国際交流やオープンイノベーション

連結業績ハイライト

営業収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	配当金(合計)
67,584 百万円	15,297 百万円	12,423 百万円	28 円
前期比 ▲18.3% ▼	前期比 ▲46.4% ▼	前期比 ▲32.8% ▼	期末配当金 14円

ンの拠点として「オルクドール・サロン」を開設しました。

マーケット部門の伸長も当期の成果として強調したいと思います。マーケット部門は、相場が不安定に推移するなか、特に、金利の低下局面を捉えた債券トレーディングによる収益を中心に業績に寄与いたしました。また、海外現法や海外提携先を積極活用した情報力の強化により、提携合弁証券会社やプラットフォーム先(外国株式・債券業務などで必要なインフラ・機能を当社グループが提供している証券会社)との取引は、市況の悪化から前期比では減少したものの、比較的堅調に推移いたしました。

有力地銀とのアライアンス拡充、顧客セグメント別マーケティング戦略の進化、マーケット部門の業績寄与など、数多い成果を残すことができた意義ある1年でした。当社グループの事業構造がわれわれの目指す「かたち」に結実しつつあることを実感しています。

Q. 「Ambitious 5」(セカンドステージ)の進捗状況

セカンドステージの完成に向けて時代を先取りする取り組みを推進

私は現代を「日本の金融ビジネスの歴史的転換期」と捉えています。少子高齢化の進行、顧客階層の分化、フィンテックの浸透、フィデューシャリー・デューティ^{*}概念の国

^{*}フィデューシャリー・デューティ:英米法で信託受託者が委託者および受益者に対して負う義務を示す概念。日本では金融庁が公表した「平成26事務年度金融モニタリング方針」で初めて導入された。

内移入など、金融を取り巻く状況はいまも刻々と変化しています。こうした転変する時代のなかで当社グループが持続的な成長を実現するためには、何よりも変化に即応し、市場環境に適合した新たなビジネスモデルを創出することが欠かせません。

私はこのような問題意識に基づいて「Ambitious 5」のセカンドステージを構想し、過去2年間、そのビジョンの具現化に取り組んできました。富裕層ビジネスの拡大や資産運用業務への注力、ガバナンスなど経営体制の高度化、ダイバーシティの推進といった当社グループの先駆的な取り組みはすべて、金融と企業経営の「新しいかたち」を広く社会に提案するものです。また積極的に手掛けているプラットフォームビジネスにおいても、単に証券ビジネスに

“Ambitious 5”の最終年度を迎えて

さらなる成長を目指して



必要な商品やシステムを提携先企業に供給するだけでなく、当社グループが創造した金融の新しい在り方や仕組みを業界の内外に提案し、金融の新時代にふさわしいネットワークづくりを目指しています。

平成28年4月、経営計画「Ambitious 5」は総仕上げの年に入りました。これまでの成果を踏まえながら、銀行・保険機能による資産形成層の支援やビッグデータを駆使した効率的な営業スタイルの確立といった革新的な取り組みを通じて当社グループの独創性と存在意義をさらに高めていきたいと決意しています。

Q. メッセージ

日本の社会と経済に影響を与えるイノベティブな金融グループへ

最高経営責任者である私の使命は、東海東京フィナンシャル・グループを日本の社会と経済に良い影響を与え、金融ビジネスの変革を牽引する「イノベティブな金融グループ」へと進化させることです。経営計画「Ambitious 5」の進捗に伴い、広範なネットワークの構築など、当社グループがさらなる飛躍を遂げるための基礎条件が整ってきました。今後はグローバルマーケットの深耕も本格化し、アジアでそして世界で輝くことのできる独自性ある総合金融グループを実現していきたいと考えています。また成長と競争優位の源泉である人材の育成や活躍支援にも

これまで以上に力を注いでまいります。

株主の皆さまへの利益還元につきましては、配当性向30%から50%を目安に安定した配当を継続するとともに、必要に応じて自己株の取得も実施していく方針です。そして何より大切なのは持続的な利益成長です。成長戦略の実効性を高めるために自己資本の充実に努め、株主価値の向上を図ることこそ、株主の皆さまのご期待に応える最善の道だと信じています。また中部地区に本拠を置く総合金融グループとして、地域経済・社会の活性化や金融サービスに関連する支援を通じた社会貢献にも積極的に取り組んでまいります。

株主の皆さまにはなお一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう改めてお願い申し上げます。



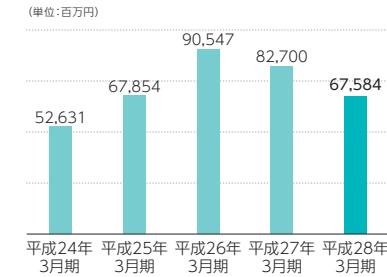
業績(連結)

(単位:百万円)	平成27年3月期 (平成26年4月~平成27年3月)	平成28年3月期 (平成27年4月~平成28年3月)	前期比増減率 (%)
営業収益	82,700	67,584	▲18
受入手数料	44,082	34,267	▲22
委託手数料	19,016	16,538	▲13
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	779	883	13
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	18,105	10,481	▲42
その他の受入手数料	6,180	6,363	3
トレーディング損益	35,427	30,329	▲14
金融収益	3,190	2,987	▲6
経常利益	28,524	15,297	▲46
親会社株主に帰属する当期純利益	18,499	12,423	▲33

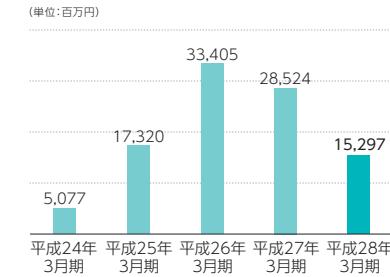
収益・利益のポイント

日経平均株価は4月に19,100円台で始まった後、海外投資家による買いが継続し6月に一時21,000円に迫りました。しかし、中国やその他新興国をはじめとする世界景気の減速懸念から海外投資家による売りが増加し8月以降は急反落しました。その後、12月の米国の利上げ決定によりリスク回避が加速、一時15,000円を割り込んだ後、3月末は16,758円で取引を終えました。このような環境の中、営業収益は前期比18%減となりました。委託手数料は、前期比13%減。募集・売出し等の取扱手数料は、前期比42%減。その他の受入手数料は、投信代入手数料が若干増加したことにより、前期比3%増となり、この結果、受入手数料は、前期比22%減となりました。株券等のトレーディング損益は、前期比30%減、また債券・為替等のトレーディング損益は、前期並の実績となりました。

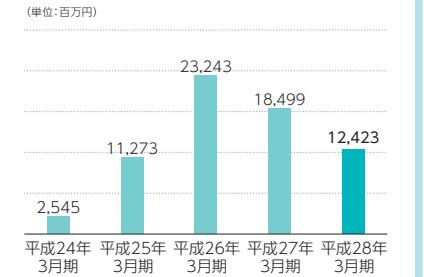
営業収益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



販売費及び一般管理費(連結)

(単位:百万円)	平成27年3月期 (平成26年4月~平成27年3月)	平成28年3月期 (平成27年4月~平成28年3月)	前期比増減率 (%)
取引関係費	12,194	11,793	▲3
人件費	28,002	24,888	▲11
不動産関係費	5,957	6,039	1
事務費	6,086	6,681	10
減価償却費	1,858	1,849	▲0
その他	2,204	2,382	8
販売費及び一般管理費合計	56,303	53,634	▲5

費用のポイント

制度対応にかかる支出により事務費が前期比10%増となりましたが、人件費が前期比11%減となった結果、販売費及び一般管理費全体では、前期比5%減となりました。



指標(連結)

	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
1 1株当たり当期純利益(円)	9.5	42.7	87.7	69.5	46.9
1株当たり年間配当金(円)	8.0	16.0	32.0	34.0	28.0
内、中間配当金(円)	4.0	4.0	18.0	14.0	14.0
2 配当性向(%)	84.7	37.4	36.5	48.9	59.7
3 配当利回り(%)	2.6	2.3	3.7	3.7	4.5

※配当利回りは各期末の株価に基づき算出

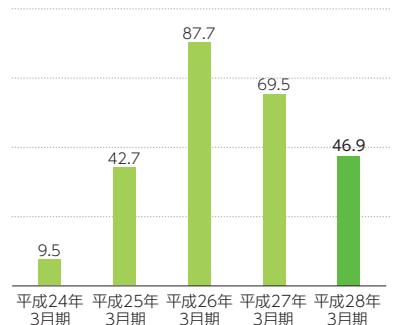
配当金

当期の配当は1株当たり28円とさせていただきます。その結果、配当性向は59.7%となりました。これからも、内部留保の充実に努めるとともに、安定的かつ適切な配当を実施することを基本としてまいります。

1 1株当たり当期純利益とは?

1株当たりの利益。1株当たり最終的にいくら利益があったかを表します。

1株当たり当期純利益 (単位:円)



2 配当性向とは?

企業の利益(親会社株主に帰属する当期純利益)に対する配当金総額の占める割合のこと。

配当性向 (単位:%)



3 配当利回りとは?

株価に対する年間配当金の割合のこと。

配当利回り* (単位:%)



※各期末の株価に基づき算出

独自性ある総合金融グループの実現に向けた着実な取り組み

東海東京フィナンシャル・グループは、顧客セグメント別マーケティングや地方銀行との提携拡大など、他社と差別化された方針・戦略のもとで「独自性ある総合金融グループ」の実現をめざしています。直近の主要な取り組みをご紹介します。

顧客セグメント別マーケティング

「オルクドール・サロン」
名古屋ビルディング
最上階にオープン

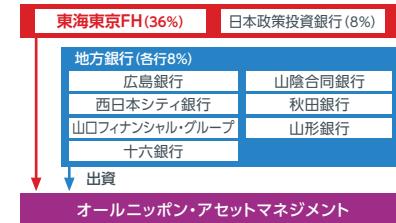
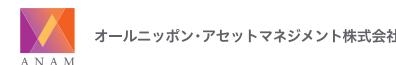
2016年3月24日、名古屋ビルディングの最上階(33階)に、「オルクドール・サロン」がオープンしました。当サロンは、富裕層のお客さま向け新ブランド「Orque d'or」の会員相互の交流の場として、財界・学会等の活動や国際的な交流の場として、また人と技術が交流するオープンイノベーションの拠点として活用いただける、新たな「革新」「豊かさ」を生み出す特別なスペースです。当社グループは上質な空間で最高のおもてなしを提供し、中部地区のさらなる飛躍に貢献してまいります。



グループの機能向上の取り組み

オールニッポン・アセット
マネジメント株式会社への
出資

2016年3月、既存の金融グループに属さない独立した運用プラットフォームを提供すべく地方銀行主導で設立された資産運用会社「オールニッポン・アセットマネジメント株式会社」(ANAM)に、日本政策投資銀行とともに、当社も出資いたしました。当社グループは、地方銀行が運用力を向上させ地方経済の振興に寄与するためANAMが活用されることを期待しており、有力地方銀行と設立した提携合併証券の運営で培ってきた経験を活かしながら、ANAMの今後の事業展開をサポートしてまいります。



共同出資による証券会社設立

ほくほくフィナンシャル
グループと基本合意

2016年3月、当社は株式会社ほくほくフィナンシャルグループ(ほくほくFG)と共同出資による証券会社を設立することで基本合意し、平成28年度中の開業に向けて設立準備を開始しました。新たに設立される提携合併証券会社は、ほくほくFGの北陸・北海道における広範なネットワークと、当社グループが保有する機能やノウハウを最大限に活用することにより、地域および地域のお客さまに親しまれ、頼りにされる証券会社となることを目指してまいります。



設立	平成15年
本店所在地	富山市
資本金	708億円
自己資本比率	11.13%
格付	A(R&I)
預金(含む譲渡性預金)	106,513億円
貸出金	75,617億円

10月

東海東京フィナンシャル・グループ誕生15周年

2000年10月の東海丸万証券と東京証券との合併により東海東京フィナンシャル・グループが誕生して15周年を迎えました。15周年を記念してロゴマークの制定や15年間の歩みなどを紹介するサイトの開設、感謝の気持ちを込めた記念イベントやキャンペーンを実施するなど、一年間にわたり様々な記念事業を行ないました。



グローバルな活動

- グローバル・アドバイザリー・ボード第2回会議
- トリシエ前欧州中央銀行総裁 特別講演会

10月20日、名古屋で「グローバル・アドバイザリー・ボード」(GAB)の第2回会議を開催。トリシエ前欧州中央銀行総裁、キミット元米財務副長官、イグレスias元米州開発銀行総裁など、世界の政治・経済の専門家が集まり、GAB議長の内海孚氏(元大蔵省財務官)を中心に、世界各地の経済動向や地政学的状況についてディスカッションが行われました。また同じく20日にGAB公開イベントとして「世界経済シンポジウム」を、翌21日には東京に場所を変えてトリシエ前欧州中央銀行総裁による特別講演会を開催し、いずれも多数の来場者にご聴講いただきました。



11月

大学におけるCSR活動

- グローバルビジネス講座
- グローバル人材についての基調講演

11月5日、名古屋大学「東海東京フィナンシャル・ホールディングス・グローバル事業」の一環として「グローバルビジネス講座」を開催。当社社長の石田が20年余の海外勤務経験で得た教訓と、海外でビジネスを行う際の要諦について講演しました。また、14日には愛知大学で開催された文部科学省「スーパーグローバル大学等事業」のグローバル人材に関するシンポジウムで基調講演を行いました。



12月

女性の活躍推進

当社グループは「Ambitious 5」の戦略のひとつに「ダイバーシティの推進」を掲げ、女性社員の活躍を支援する、さまざまな施策を実行しています。こうした取り組みが評価され、2015年12月に「東京都女性活躍推進大賞」優秀賞を受賞しました。また同じく12月に、当社社長の石田が内閣府「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」の行動宣言に賛同を表明しました。



12月

海外CSR活動

フィリピンの小学校にクリスマスプレゼント

当社グループは、2013年の大型台風で壊滅的な被害を受けたフィリピン・レイテ島の復興を支援するため、2015年6月、現地のサンアントニオ小学校に新校舎を寄贈しています。12月には、同小学校に教材作成用のプリンタを、また同小学校に通う子どもたち一人一人に学用品を入れたリュックサックをプレゼントいたしました。



1月

香港科技大学の学生が当社を訪問

2016年1月には、日本CFA協会からの紹介により、香港科技大学ビジネススクールの学生十数名が、日本の金融・資本市場や経済動向について学ぶため当社を訪れました。学生たちは金融機関等に勤める社会人学生で、今回は大学のプログラムの一環として来日しました。当日は、当社副社長の飯泉を始め、当社グループ役職員4名が登壇し、当社グループの経営戦略等につき講演を行いました。プレゼンテーション後に当社若手社員9名との交流会が持たれ、来社した学生と社員との活発なネットワーキングが行われました。



2月

日本最大級のFinTechイベント「FIBC 2016」に協賛

2月25日、東京で開催された「FIBC 2016 (Financial Innovation Business Conference)」に当社が協賛しました。FIBCは金融イノベーションに特化した国内最大規模のイベント。5回目となる今年も、金融機関、金融ベンチャー、ベンチャーキャピタルなどが一堂に会し、講演やデモンストレーションを行いました。当社グループは、FinTechの活用を通じて新しい金融の形を創るべく取り組んでまいります。



3月

地域社会の発展に向けた活動

株主優待制度を通じた東北復興支援

2016年3月、当社の「平成27年3月期 株主優待」で株主さまよりお寄せいただいた東日本大震災義援金(総額146万7000円)が日本赤十字社を通じて被災地に届けられました。当社グループは震災以来、複数回にわたって被災地の復興を支援してまいりましたが、今回初めて株主優待制度を活用しての支援を実施いたしました。



全国に広がるサービスネットワークで、お客さまのニーズにお応えしています。

本店

本店	〒450-6212 愛知県名古屋市中村区名駅4-7-1	052-527-1111
----	-----------------------------	--------------

北海道・東北

札幌	〒060-0003 北海道札幌市中央区北三条西4-1-4 札幌第一生命ビル	011-231-7101
----	---------------------------------------	--------------

仙台	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-1-1 仙台セントラルビル3階	022-227-0231
----	---	--------------

関東

東京本部	〒103-8275 東京都中央区日本橋3-6-2	03-3517-8600
------	--------------------------	--------------

日本橋プレミア部	〒103-8275 東京都中央区日本橋3-6-2	03-3517-8308
----------	--------------------------	--------------

東京営業部	〒103-8275 東京都中央区日本橋3-6-2	03-3517-8300
-------	--------------------------	--------------

投資アドバイザー課	〒104-8317 東京都中央区新川11-17-21 茅場町ファーストビル7階	03-3553-5031
-----------	---	--------------

新浦安営業所	〒279-0012 千葉県浦安市入船1-5-2 NBF新浦安タワー16階	047-390-6311
--------	--------------------------------------	--------------

大井町	〒140-0014 東京都品川区大井1-10-3	03-3778-1841
-----	--------------------------	--------------

渋谷	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティ(ウエスト)18階	03-5457-8700
----	---	--------------

新宿	〒163-0902 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリスビル2階	03-3349-8711
----	-------------------------------------	--------------

池袋	〒170-6003 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 3階	03-3981-1011
----	--------------------------------------	--------------

吉祥寺	〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町2-4-16	0422-22-8101
-----	------------------------------	--------------

大宮	〒330-0845 埼玉県さいたま市大宮区仲町2-26	048-644-1831
----	-----------------------------	--------------

春日部	〒344-0067 埼玉県春日部市中央1-43-11	048-736-7111
-----	----------------------------	--------------

所沢	〒359-1123 埼玉県所沢市日吉町9-22	04-2926-8111
----	-------------------------	--------------

船橋	〒273-0005 千葉県船橋市本町2-1-1 船橋スクエア21ビル2階	047-431-1771
----	--------------------------------------	--------------

甲信越・北陸

甲府	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-30-2 甲府第一生命ビルディング1階	055-235-8888
----	--	--------------

新潟	〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通1-3-10	025-247-4121
----	------------------------------	--------------

富山	〒930-0856 富山県富山市牛島新町5-5	076-444-1141
----	-------------------------	--------------

金沢	〒920-0919 石川県金沢市南町5-20	076-262-6451
----	------------------------	--------------

愛知

オルクドール一部	〒450-6433 愛知県名古屋市中村区名駅3-28-12 大名古屋ビルヂング33階	052-588-6333
----------	--	--------------

オルクドール二部	〒450-6433 愛知県名古屋市中村区名駅3-28-12 大名古屋ビルヂング33階	052-588-6444
----------	--	--------------

オルクドールメディカル部	〒450-6433 愛知県名古屋市中村区名駅3-28-12 大名古屋ビルヂング33階	052-588-6888
--------------	--	--------------

名古屋プレミア部	〒450-6212 愛知県名古屋市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア9階	052-527-1185
----------	--	--------------

名古屋	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-6-1 栄三丁目ビルディング(ラシック)9階	052-264-1911
-----	--	--------------

投資アドバイザー課	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-6-1 栄三丁目ビルディング(ラシック)9階	052-264-1960
-----------	--	--------------

今池	〒464-0850 愛知県名古屋市中区今池1-8-20	052-741-8611
----	-----------------------------	--------------

新瑞橋	〒467-0806 愛知県名古屋市長区瑞穂瑞穂通8-27	052-852-1281
-----	------------------------------	--------------

鳴海	〒458-0801 愛知県名古屋市長区鳴海町字矢切58-1	052-895-1711
----	-------------------------------	--------------

藤が丘	〒465-0032 愛知県名古屋市名東区藤が丘142-7	052-777-1511
-----	------------------------------	--------------

八事	〒468-0076 愛知県名古屋市天白区八事石坂506-1	052-861-1888
----	-------------------------------	--------------

天白	〒468-0015 愛知県名古屋市天白区原1-2001	052-805-1311
----	-----------------------------	--------------

一宮	〒491-0859 愛知県一宮市本町4-6-7	0586-73-1121
----	-------------------------	--------------

木曾川	〒493-0001 愛知県一宮市木曾川町黒田宇古城17-12	0586-87-3101
-----	--------------------------------	--------------

小牧	〒485-0029 愛知県小牧市中央1-293	0568-75-1411
----	-------------------------	--------------

春日井	〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町6-55-1	0568-82-1411
-----	-----------------------------	--------------

瀬戸	〒489-0044 愛知県瀬戸市栄町45 パルティセと2階	0561-97-3366
----	-------------------------------	--------------

半田	〒475-0858 愛知県半田市泉町11-1	0569-23-7111
----	------------------------	--------------

岡崎	〒444-0840 愛知県岡崎市戸崎町字池下2-1	0564-54-8401
----	---------------------------	--------------

豊田	〒471-0025 愛知県豊田市西町6-61	0565-34-3111
----	------------------------	--------------

刈谷	〒448-0028 愛知県刈谷市桜町2-32	0566-22-8111
----	------------------------	--------------

安城	〒446-0041 愛知県安城市桜町17-5	0566-74-5011
----	------------------------	--------------

碧南	〒447-0876 愛知県碧南市野田町6	0566-42-5011
----	----------------------	--------------

西尾	〒445-0064 愛知県西尾市高島町3-75-5	0563-57-8300
----	---------------------------	--------------

豊橋	〒440-0888 愛知県豊橋市駅前大通1-55 ココラフロント4階	0532-54-6111
----	------------------------------------	--------------

田原営業所	〒441-3421 愛知県田原市田原町築出5-1	0531-24-0511
-------	--------------------------	--------------

豊川	〒442-0068 愛知県豊川市諏訪2-243	0533-84-2221
----	-------------------------	--------------

蒲郡	〒443-0043 愛知県蒲郡市元町6-1	0533-68-1911
----	-----------------------	--------------

トヨタFS営業部

メグリア三好営業所	〒470-0208 愛知県みよし市ひばりヶ丘2-1-5 メグリア三好店	0561-33-0733
-----------	-------------------------------------	--------------

メグリア本店内営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手8-92 メグリア本店3階	0565-26-7055
------------	----------------------------------	--------------

イオンモール東浦内営業所	〒470-2102 愛知県知多郡東浦町大字緒川字旭13-2 イオンモール東浦	0562-82-2191
--------------	--	--------------

トヨタFS岡崎営業所	〒444-0840 愛知県岡崎市戸崎町字池下2-1(岡崎支店内)	0564-72-4887
------------	----------------------------------	--------------

プレミアムサロン豊田営業所	〒471-0027 愛知県豊田市喜多町2-160 コモ・スクエア5階	0565-33-0811
---------------	------------------------------------	--------------

トヨタ事業部 トヨタプレミアグループ	〒471-0027 愛知県豊田市喜多町2-160 コモ・スクエア5階	0565-33-1121
--------------------	------------------------------------	--------------

東海

静岡	〒420-0852 静岡県静岡市葵区紺屋町4-8	054-253-7131
----	--------------------------	--------------

浜松	〒430-0935 静岡県浜松市中区伝馬町311-14	053-456-8711
----	-----------------------------	--------------

岐阜	〒500-8833 岐阜県岐阜市神田町9-27	058-265-6111
----	-------------------------	--------------

多治見	〒507-0033 岐阜県多治見市本町3-101-1 クリスタルプラザ多治見2階	0572-25-1151
-----	--	--------------

中津川	〒508-0033 岐阜県中津川市太田町2-4-6	0573-66-1621
-----	---------------------------	--------------

大垣	〒503-0887 岐阜県大垣市郭町2-25	0584-74-9711
----	------------------------	--------------

桑名	〒511-0079 三重県桑名市有楽町65	0594-23-2611
----	-----------------------	--------------

四日市	〒510-0074 三重県四日市市鶴の森1-3-23	059-352-5171
-----	----------------------------	--------------

三重中央	〒514-0009 三重県津市羽所町官有地 JR津駅「津チャム」地下1階	059-227-5361
------	--------------------------------------	--------------

近畿

京都	〒600-8492 京都府京都市下京区四条通新町東入ル月鉾町62	075-221-7201
----	----------------------------------	--------------

大阪	〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1	06-6231-9251
----	-----------------------------	--------------

和歌山	〒640-8033 和歌山県和歌山市本町4-45	073-431-5171
-----	--------------------------	--------------

中国・四国

岡山	〒700-0903 岡山県岡山市北区幸町8-22	086-224-8181
----	--------------------------	--------------

高松出張所	〒760-0027 香川県高松市紺屋町9-6 高松大同生命ビル4階	087-823-1511
-------	-----------------------------------	--------------

松山	〒790-0003 愛媛県松山市三番町4-12-7	089-931-8531
----	---------------------------	--------------

高知	〒780-0870 高知県高知市本町2-2-27	088-822-7105
----	--------------------------	--------------

九州

熊本	〒860-0844 熊本県熊本市中央区水道町1-23	096-354-6401
----	----------------------------	--------------

宮崎	〒880-0805 宮崎県宮崎市橋通東4-1-4	0985-26-8011
----	--------------------------	--------------

鹿児島	〒892-0844 鹿児島県鹿児島市山之口町1-10 鹿児島中央ビル10階	099-222-4161
-----	---------------------------------------	--------------

西日本営業部	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-12-1 日之出福岡ビル9階	092-761-3451
--------	---------------------------------------	--------------

東海東京フィナンシャルギャラリー・日本橋	〒103-8275 東京都中央区日本橋3-6-2	
----------------------	--------------------------	--

東海東京フィナンシャルギャラリー・サカエチカ	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-4-6先 サカエチカ	
------------------------	----------------------------------	--

トヨタFS営業部コンサルティングブース岡崎	〒444-0840 愛知県岡崎市戸崎町字外山38-5 イオンモール岡崎1階	0564-72-6230
-----------------------	---------------------------------------	--------------

カスタマーサポートセンター

NISAお問合せダイヤル	0120-748-104 [平日] 9:00~17:00 [土・日・祝・年末年始] 休
--------------	---

資料請求・お問合せダイヤル	0120-746-104 [平日] 8:00~18:00 [土] 9:00~15:00 [日・祝・年末年始] 休
---------------	---

かんたんダイレクトサービスダイヤル	0120-848-104 [平日] 8:00~18:00 [土・日・祝・年末年始] 休
-------------------	---

株価照会ダイヤル【自動音声】	0120-808-104 携帯:058-269-3011 (通話有料) 24時間対応
----------------	--

職域・仲介専用ダイヤル	0800-500-0100 携帯:058-267-1512 (通話有料) [平日] 8:00~18:00 [土・日・祝・年末年始] 休
-------------	---

乙女のお財布ダイヤル	0120-567-010 [平日] 9:00~18:00 [土・日・祝・年末年始] 休
------------	---

● 会社概要 (平成28年3月31日現在)

会社名	東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社
英文社名	Tokai Tokyo Financial Holdings, Inc.
設立年月日	昭和4年6月19日
資本金	360億円
従業員人数	127名(臨時社員13名・派遣社員2名を含んでおりません)
連結ベース従業員人数	2,391名 (投資アドバイザー及びアセットアドバイザー29名、 臨時社員282名、派遣社員100名を含んでおりません)
グループ会社	東海東京証券 東海東京証券ヨーロッパ 宇都宮証券 東海東京証券アメリカ 東海東京アセットマネジメント 東海東京シンガポール 東海東京ウェルス・コンサルティング ワイエム証券 東海東京インベストメント 浜銀TT証券 東海東京調査センター 西日本シティTT証券 東海東京アカデミー 池田泉州TT証券 東海東京サービス オールニッポン・アセットマネジメント 東海東京ビジネスサービス フィリップ東海東京インベストメント・マネジメント 東海東京証券香港

● 役員 (平成28年6月29日現在)

【取締役】	【執行役員】
代表取締役社長 最高経営責任者	専務執行役員
代表取締役副社長	専務執行役員
取締役	常務執行役員
取締役	執行役員
取締役	執行役員
取締役(監査等委員)	
取締役(監査等委員)	
取締役(監査等委員)	
取締役(監査等委員)	

(注) 取締役のうち水野一郎、説田公人、柏木茂雄、安田三洋、井上恵介の5氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

● 株式情報 (平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数	972,730,000株
発行済株式総数	280,582,115株
発行済株式総数(自己株式除く)	263,875,547株
株主数	27,938名

大株主	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	15,268,200	5.79
三井住友海上火災保険株式会社	14,283,798	5.41
トヨタファイナンシャルサービス株式会社	14,280,000	5.41
株式会社三菱東京UFJ銀行	12,016,853	4.55
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,539,600	3.24
株式会社 横浜銀行	7,014,553	2.66
ジェーピー モルガン バンク ルクセンブルグ エスエイ 380578	5,860,800	2.22
日本生命保険相互会社	5,611,890	2.13
三井住友信託銀行株式会社	4,800,000	1.82
RBC ISB S/A DUB NON RESIDENT/TREATY RATE UCITS-CLIENTS ACCOUNT	4,500,000	1.71

(注) 1.持株比率は発行済株式の総数から自己株式を控除した数に基づき算出しております。
2.上記のほか、当社が保有しております自己株式16,706,568株があります。

● 株式の分布状況 (平成28年3月31日現在)



● 株主メモ (平成28年3月31日現在)

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 剰余金の配当 3月31日
中間配当	中間配当を実施する場合は、取締役会の決議により、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主さままたは登録株式買付者に対してお支払いします。
公告掲載方法	電子公告 (当社ホームページ http://www.tokaitokyo-fh.jp/ に掲載) なお、やむを得ない事由により電子公告による公告が行えない場合には、日本経済新聞及び中日新聞に掲載する方法により行います。決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)のホームページからご覧いただけます。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

! 『特別口座』について

株券電子化実施(平成21年1月5日)に際し、証券会社等に口座を開設し、証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託されなかった株主さまの「お名前」「ご住所」などのデータは、当社が三井住友信託銀行に開設した『特別口座』に記録されております。特別口座の詳細につきましては、三井住友信託銀行にお申出ください。

住所変更・単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお申出ください。

! 『配当金計算書』について

配当金支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。
※確定申告を行う株主さまは、大切に保管ください。

【各種お問合せ先】
照会先 フリーダイヤル 0120-782-031 [平日 9:00~17:00]